

# 久美高だより

広報誌 第7号 平成27年10月発行

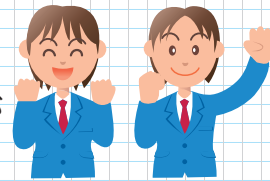
京都府立久美浜高等学校

京丹後市久美浜町橋爪65番地 ☎ 0772-82-0069



## さあ! 久美高へ行こう!!

### 久美高 学校公開



中学生の皆さん、いよいよ人生における大きな進路選択をする日が近づいてきました。情報をたくさん集めて慎重に選択しましょう。

## 11月7日(土)に学校公開を実施します。

○久美浜高校は京都府立高校に2校しかない **総合学科の高校** の1つです。  
 特色ある久美浜高校の **授業** や **部活動** をじかに **体感・体験** してください。

### 久美高学校公開

- ◆日 時 / 11月7日(土) 12時30分から15時45分
- ◆内 容 / 入試制度の説明、授業参観、系列別交流会、部活動体験・見学など。
- ◆申込方法 / 中学校を通じて、所定の用紙で申し込んでください。
- ◆連絡先 / 京都府立久美浜高等学校 TEL.0772(82)0069

### 2015 紀の国わかやま国体 カヌー競技



### 久美高生7名が 出場しました!!

◇男子K-2	浦野亮太・村野武広	500m	3位
	(ともに3年)	200m	4位
◇女子WK-1	埋金 楓(2年)	500m	5位
		200m	6位

### 昨年の学校公開の様子



高校入試制度の説明



授業見学



生産科学系列の授業



福祉系列の授業



部活動体験

体育系クラブは「カヌー」「陸上競技」「剣道」「バスケットボール」「バレーボール」「野球」「サッカー」「ソフトテニス」部があります。

文化系クラブは、「吹奏楽」「軽音楽」「美術」「茶道」「華道」「ESS」「情報処理」「農業」「自然科学」「ボランティア」部などがあります。



中学生・保護者の皆さんのお越しをお待ちしています!

## 社交性を育み、視野を広げる取組

### 社会人との交流会 —産業社会と人間—

10月7日(水)5、6限に1年生の「産業社会と人間」で社会人との交流会を実施しました。社会人交流会は、生徒主体の手作りの交流会で、今年は、理美容、調理、自動車整備、生花小売業、看護、消防、保育、介護の8分野に分かれ、久美浜高校の卒業生を中心とした9名の講師をお招きし、実施しました。

当日は、各生徒が、自分の役割を責任を持って進め、また講師の先生方も講演や実技、実習など熱心に御指導いただき、あっという間に予定時間が過ぎていきました。地元の職場の第一線で活躍しておられる社会人の方の体験談や仕事のやりがいを聞くことができ、とても充実した時間を過ごすことができました。



## 心・技・体、バランスのとれた成長をめざす

### 読書の秋

毎朝訪れる静寂の時間。10分間の読書やドリルに取り組むアサトレ(朝のトレーニング)は、今年で5年目を迎えました。

読書は、その後の授業への集中力を高めるとともに、生徒それぞれに得られる学びは数知れません。久美浜高校は、学校図書館の貸出率で10年以上府立高校のなかでもトップクラスを誇ります。公共図書館からの本の提供も多く、読書に親しむ環境が整っています。



### 芸術の秋

9月26日(土)・27日(日)の2日間、網野体育センターで第20回丹後高等学校文化祭が開催されました。久美浜高校からは総合学科の紹介を行い、美術部・華道部・茶道部の文化系クラブの生徒達が、作品展示や呈茶で参加しました。

自分の作品を多くの方々に見ていただける喜びとともに、優れた他校の作品を鑑賞し、多くの刺激をいただきました。



## 一致団結!体育祭



9月29日(火)、体育祭を行いました。天候にも恵まれ、抜けるような青空のもとで心地よい汗を流しました。

午前中に個人競技、午後に団体競技を行い、9月上旬に行われた文化祭がクラス単位の取組であったのに対し、体育祭では学年対抗で競い合いました。生徒会執行部・体育祭リーダー・体育委員の生徒を中心に準備をすすめ、「一致団結」のテーマそのままの生徒の輝きあふれる行事となりました。

総合優勝：2年生  
大会新記録：女子砲丸投げ 2年A組 的井絵麗奈さん(12m50)



### 収穫の秋

生産科学系列の授業では、春から栽培してきた様々な作物を商品化する「食品製造」の授業が佳境に入っています。

エコカーテンとして栽培してきたゴーヤから、苦みやアクを取り除いて食べやすくする加工法や、出荷できないB級品も無駄にしないジャム作りなど、環境にやさしく、次に繋がる知恵を磨きます。

学んだ内容は、小学校での出前授業のメニューにもしています。



### スポーツの秋

10月29日(木)、全校で持久走大会を開催します。正午過ぎに久美浜高校をスタートし、永留グラウンド、一分、神野バイパス、かぶと山駅前などを経由して学校に戻る、男子17.1km、女子14.7kmのコースで、全員ゴールをめざします。

沿道の皆様の御声援をいただければ、体力と気力の限界に挑む生徒達の大きな励みとなることでしょう。

